

「情報戦略部」設置について

～win-win から happy-happy ～

WB&DT 協和メディシード株式会社

2020 年 5 月 18 日

協和メディシード株式会社（本社：大阪府大阪市北区、社長；井上輝雄）は、本年 10 月に創業 10 年を迎えるにあたり、当初の理念であった「人々の高まる健康意識に体外診断医薬品から医療費削減に貢献する」をテーマに取り組んで参りましたが、さらなる事業拡大に伴い、新規事業創出を目的に「情報戦略部」を本日付けで設置致します。

尚、同日付けで吉田博美が情報戦略部長（新規事業部長兼務）に就任しましたことをご案内申し上げます。

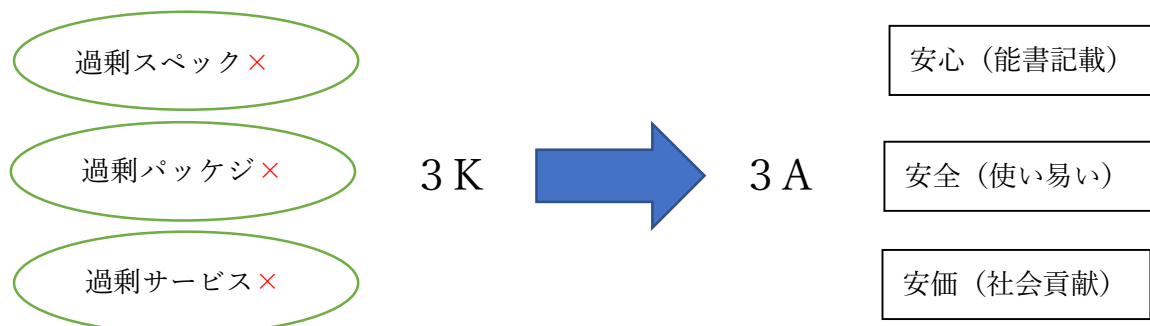
情報戦略部の基本的考え方

医療現場（特に臨床検査）においては、AI の実用化に伴い働く環境が大きく変わる可能性があります。AI と協調し医療用ツールとして活用するために、我々は臨床検査現場のリーントレーディングに貢献し且つ新規テーマを追い求めて参ります。

新規テーマの柱は 3 つの「非」

1. 非侵襲性検査（採血等）
2. 非接触型確認（サーモグラフィ等）
3. 非対面型医療（オンライン診療等）

体質改善取り組みについて



<本件に関するお問い合わせ>

info@kyowa-mediceed.co.jp